



# こんにちは日本共産党です 八千代市議団ニュース

堀口明子 ☎047-767-5030

伊原 忠 ☎047-488-7207

飯川英樹 ☎080-1239-8132

日本共産党八千代市議団メール：[kyousan@jcp-yachiyo.jp](mailto:kyousan@jcp-yachiyo.jp)

日本共産党  
八千代市議団  
ホームページ

<https://jcp-yachiyo.jp>



第664号  
2025年2月17日

発行  
日本共産党  
八千代市議会議員団  
八千代市大和田新田  
312-5

## 西八千代地域の地下埋設物と有機フッ素化合物(PFAS)

西八千代地域は開発当時から、不法投棄などによる有害物質による土壌汚染の問題があります。その中でも、みどりが丘小学校の用地の造成では、「建設発生土の処理中に汚染物質を含む粘性質土壌が確認されたことから、環境基準を超えたエリアの粘性質土壌を全て撤去している」と、2014年3月議会における日本共産党の質問に市は回答しています。

### 「PFAS汚染による地下水への影響は不明」と回答

現在、みどりが丘小学校の目の前では、昨年夏頃に行われた造成工事が、今でもそのままになっています。日本共産党は地域からの不安の声を受けて、昨年12月議会で確認したところ、「千葉県へ提出された土壌汚染対策法に係る汚染除去等計画書に基づいた土壌の撤去」という回答でした。

しかし、西八千代地区を含めた周辺地域では、昭和60年代に産業廃棄物の最終処分場になっていたところもあったという事で、過去にも今回のような土壌の撤去工事が行われています。日本共産党は、この地域の地下水のPFASの有無について確認したところ、「PFASは土壌汚染対策法に規定する特定有害物質の調査項目に含まれていないため、この物質の有無は不明」という回答でした。

## 全国で広がる不安とPFAS調査

国は昨年11月29日に、全国の水道水のPFAS検出状況を調査した結果を初めて公開しています。また、岡山県吉備中央町では、山中に積まれた使用済み活性炭の影響で水道水が汚染されるなど、いま全国では、健康への影響など心配する声広がっています。

日本共産党は、八千代市でも市民の不安を払拭するためにPFASの調査などを前向きに進めるように市へ要望しています。

## 八千代市の水道水のPFASについて

八千代市では、地下水と北千葉広域水道企業団からの水を混ぜて飲料水として提供されていますが、地下水の有機フッ素化合物(PFAS)の水質検査を年1回実施し、「安心してお飲みいただけます」と広報しています。

※参照：八千代市「水道水の有機フッ素化合物(PFAS)について」  
<https://www.city.yachiyo.lg.jp/site/jougesui/53716.html>



## 日本共産党のPFAS汚染対策

日本共産党は、PFAS汚染から住民の健康を守るため、汚染の実態を究明し、緊急の汚染対策を実施することを求めています。

※参照：日本共産党2024年衆議院選挙の政策「PFAS」  
[https://www.jcp.or.jp/web\\_policy/2024/10/202410-bunya45.html](https://www.jcp.or.jp/web_policy/2024/10/202410-bunya45.html)

